

やなせたかしワールドの作品

デザイン



三越デパート HP



美術監督



手塚治虫と小説家の北杜夫の脚本による東映映画作品です。シンドバッドとアリ少年は輸送船ボルダー号に密航していたが、船長に気に入られて、正式な船乗りになってもらう。そんな時、美しいサミール姫が悪大臣の求婚から逃れるため、船に飛び込んでくる。そして、サミール姫を守るシンドバッドの大活躍がはじまってゆくこととなります。やなせは、美術監督を勤めました。

作詞

1961 年、NET テレビ（現在のテレビ朝日）の「朝のニュースショー」司会者の宮城まり子が歌った。その後、NHK の「みんなのうた」でも取り上げられ大ヒット。作曲は、いずみたく。

てのひらを太陽に

ぼくらはみんな生きている

生きているから歌うんだ

ぼくらはみんな生きている

生きているからかなしいんだ

てのひらを太陽にすかしてみれば

まっかに流れる ぼくの血しお

みみずだっておけらだって

あめんぼうだって

みんなみんな生きているんだ

ともだちなんだ